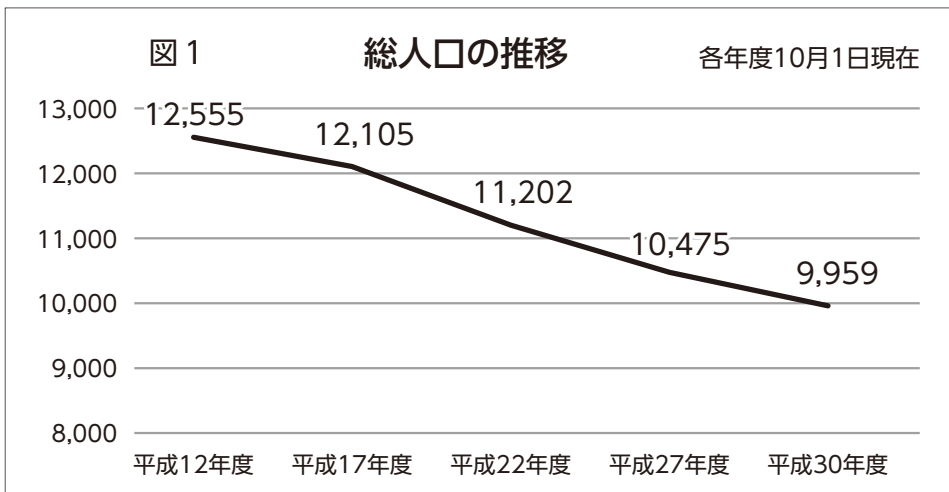


小野町の将来を一緒に考えましょう

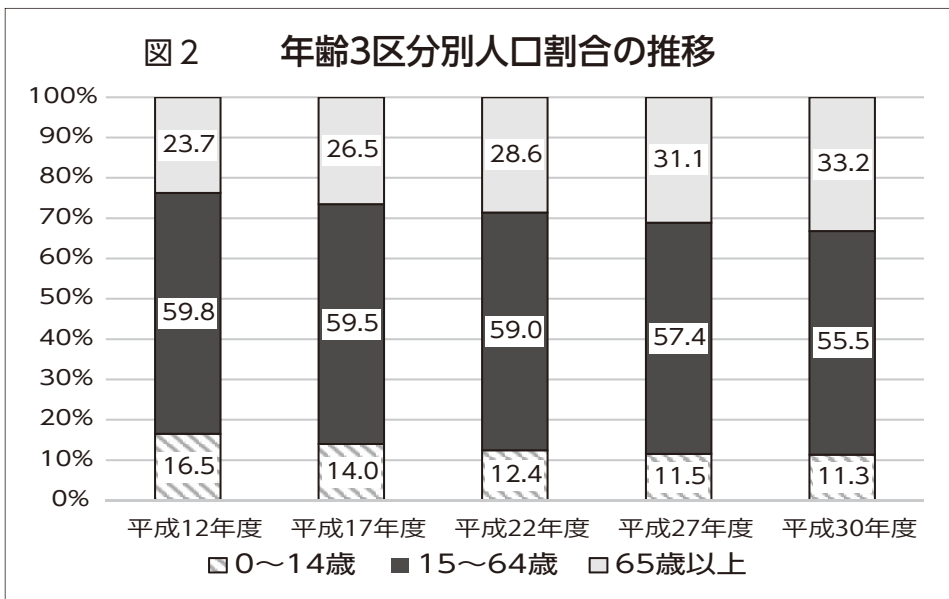


小野町では平成27年度に策定した「小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき人口減少対策に取り組んでいます。策定した5カ年計画が今年度で最終年度となり、新たな総合戦略を策定するため、現在、住民アンケート、住民ワークショップ、町内外の各業界の代表者などにより構成される推進会議などからの意見をいただきながら、この5年間の取り組みの検証を行っているところです。

今月はその検証において分析を行っているデータの中から、小野町の人口の推移についてお知らせします。



平成12年度において1万2,555人だった小野町の人口は、平成30年7月1日現在で9,999人と1万人を割り込み、その後も減少が続いています。(図1)



小野町における年齢3区分別の人口を見ると、0歳から14歳までおよび15歳から64歳までの割合が減少し、65歳以上の割合が増えていることがわかります。

15歳から64歳までの生産年齢活動の中核である「生産年齢

人口」が減少すると、各種産業における担い手不足、地域の伝統行事や街なか・農村景観の維持が困難になるなど住民生活にさまざまな影響を与えることが考えられます。(図2)